

感謝

尾道市立向東小学校
第6学年通信
令和7年3月10日
No. 18

12月に標準学力調査があり、国語科と算数科のテストを行いました。どの児童も最後まで一生懸命考えながら、テストを受けていました。校内でテスト結果を分析したところ、次のような成果と課題があることが分かりました。

国語科	全国平均と比べて、国語科は 1.7 ポイント低かった。 【成果】 ○自分の意見と理由を明確にして文章を書くことができていた。 【課題】 △学習した漢字（特に5年生までに習ったもの）を忘れている。 △外来語や和語などの言葉の知識が足りない。 △描写をもとに心情を捉えることに課題がある。
算数科	全国平均と比べて、算数科は、4.5 ポイント高かった。 【成果】 ○「図形領域」と「文字と式」の正答率が高かった。 【課題】 △「比」の単元について、もう一度理解する必要がある。 △分数の文章問題の立式に課題がある。

この結果から、6年生では今後の学習で、次のことに力を入れて指導をしていきたいと考えています。

国語科においては、漢字・敬語・熟語についての問題を、授業内で出来る限り取り組みます。また、授業の中で文章読解の時間を設けることで、叙述をもとに文章の内容を捉える演習に取り組みます。

算数科においては、比の単元やかけ算わり算の計算の定着を図っていきます。また、自主学習やeライブラリも活用して当該学年の内容を定着させていきます。

あと少しで卒業を迎えます。課題点として挙げた項目は、重点的に指導を行い、学力定着を目指していきますので、よろしくお願いします。

卒業記念品について

このたび、卒業を迎える6年生から在校生への贈り物として、ハードル8台を卒業記念品として贈呈することとなりました。これは、体育の授業で在校生の皆さんに長く活用してもらえるものとして選びました。

保護者の皆様には、これまでのご支援とご協力に心より感謝申し上げます。卒業まで残りわずかとなりましたが、最後まで子供達とともに充実した時間を過ごしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

